

令和6年度 消費・安全対策交付金（食料安全保障確立対策推進交付金）山口県事後評価の概要
（令和5年度補正予算繰越分）（特別交付型）

目的	目標	事業実施主体ごとの目標値及び達成度					交付金 相当額(円)	山口県による評価の概要	第三者の主なコメント
		目標値	事業実施主体	実績	達成度	評価			
Ⅱ 伝 染 性 疾 病 ・ 病 害 虫 の 発 生 予 防 ・ ま ん 延 防 止	家畜衛生の推進（令和5年度補正予算繰越分）	家畜の伝染性 疾病のまん延 防止 （目標値） 豚熱及びアフリカ 豚熱のまん延防止	山口県	豚熱及びアフリカ豚熱のまん延防止	達成	適正	888,951	・CSF検査対策及び家畜防疫の強化を図るため、地域の猟友会の協力を得て、捕獲いのししにおける検体採材体制を構築することができた。本県の検査頭数が133頭（捕獲いのしし131頭、死亡いのしし2頭）と、本省指示の目標検査頭数299頭を下回った理由としては、猟友会に対して採材提供を依頼しているものの、近年豚熱の陽性率が下がり、異常のある野生いのししが減少しており、異常がない場合には食用（ジビエ）に回されるという背景があると考えている。 ・なお、ASFはアジア周辺国において、CSFは県内におけるCSF陽性いのししの範囲拡大が認められることから、引き続き、本県におけるCSF・ASFの発生を防止するための対策を継続するとともに、県内の浸潤状況調査に必要な検査件数の確保に努め、豚及び野生イノシシの検査を適切に実施していきたい。	・県内で野生いのししにおけるCSF感染が継続的にみられ、農場への侵入も危ぶまれている。ASFについても国内への侵入リスクが高まっていることから、諸事業の継続的な実施により防疫体制を堅持することで、ASF・CSF発生防止に努めてもらいたい。
							888,951		
総 計・総合達成度			総合達成率 達成 総合評価 適正				888,951		